

要請番号 (JL51517B19)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ケニア	B301 土木		個別	新規	2年	・ 2018/1 ・ 2018/2 ・ 2018/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

運輸インフラ・住宅・都市開発省

2) 配属機関名 (日本語)

カジアド・カウンティ道路・交通・エネルギー事務所

3) 任地 (カジアド) JICA事務所の所在地 (ナイロビ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 1.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、カジアド・カウンティ(county)内の政府管轄の道路・交通・エネルギー事務所。同カウンティ内の道路補修整備を行っている部署である。同カウンティはマサイ族が多く住む地域で、主な産業は牧畜である。気候は乾燥しており、多くの道路が未舗装路である。2016年、日本のNPO法人である「道普請人(CORE:Community Road Empowerment)」の支援を得て、その技法を用いた道路作りをカウンティ内で実施した。5回の研修で、約1キロの未舗装道路の整備を行った。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

カジアド・カウンティは、ケニアに47あるカウンティの中で9番目に面積の広いカウンティであり、その多くが、乾燥した地域である。主な産業は農業(牧畜)であるが、土地が乾燥しているため、作られる野菜や穀物の生産量が低く、食糧不足に陥りやすい。そのため、同カウンティでは、食の流通の基盤になるインフラ整備に力を入れている。しかし、管轄地域が広く、現状のスタッフ数では対応しきれないため、今回のJV(青年海外協力隊)要請に至った。同JVには、現在ある未舗装道路の補修等が期待されている。また、日本の土木の知見からもアドバイスも期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 1.カウンティ内にある未舗装道路の整備に協力する。
- 2.土のう技術を用いた道路工事を補助する。
- 3.土のう技術研修を受けた青年グループの技術的支援を行う。
- 4.日本の土木技術視点からのアドバイスを行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務所はカウンティ政府内にある。一輪車、スコップなど道路作りに必要な機材がある。

4) 配属先同僚及び活動対象者

チーフオフィサー(男性、30代)
 オフィサー 7名(男性 20~30代、エンジニア)
 シニアエンジニア 3名 (男性 40代 エンジニア)
 土木作業員 約20名
 青年グループ

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

スワヒリ語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[性別]：（ ） 備考：

[学歴]：（大卒）土木工学 備考：活動で知識が必要となるため。

[経験]：（ ） 備考：

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温帯気候） 気温：（15～30℃位）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[電気]：（不安定）

[水道]：（不安定）

【特記事項】